

地域通信 ◆



街道まつり 【10月19日(日)】

この「街道まつり」は廿日市の歴史を市民のみなさん に知ってもらおうという目的で、はつかいち塾の方々が 始めた行事です。

廿日市には津和野の和紙を全国に流通させる拠点と して、津和野藩の船屋敷がありました。和紙を津和野か ら廿日市まで運んだ道を津和野街道と言います。津和野 ~ 六日市~津田~廿日市の各場所に宿場があり交流が 始まりました。津田には今でも街道の石畳が残っていま す。2020年には船屋敷設置400年を迎えます。

今回は、重要文化財「津和野の鷺 舞い」の子どもバージョン「子鷺舞 い」を披露してもらう予定です。そ の他、資料展示、歴史講座、けん玉 講座もあります。廿日市の歴史を知 る良い機会になりますので、みなさ ん、ぜひお出かけください。

場所:あいプラザ 時間:10時~15時



毎年10月15日は宮島の氏神祭です。かつては数々 の催しで賑わいましたが近来ほとんどがすたりました。 そこでもう一度町民の祭として盛りあげようと有志の 者が話し合い実現したのが神輿かつぎです。古くから宮 島の暮らしにかかわり深いしゃもじ(杓子)をとりあげ 総けやき材による優美な「しゃもじ神輿」が誕生しまし た。

市が薦める「チャレンジ学校づくり支援事業」の一環 で吉和小学校と宮島小学校の3、4年生が一緒に子ども 神輿を担ぎます。この事業は吉和小と宮島小の児童の交 流を目的としています。吉和小の児童は前日より宮島小

の児童の自宅へそれぞれ がホームステイし、前夜 祭の餅つきなどにも参加 します。より深い交流が できそうですね。

場所:たち花前(清盛通り) 時間:12時~17時



情報部インフォメーション 🖈

11 時からだよ

見に来てね!

たのもさんに参加しました

天候が危ぶまれながらの開催となっ た今年のたのもさんでしたが、何とか 雨も降らず四宮神社で開催されました。 色とりどりに趣向を凝らしたたのも船の 中、廿日市古木工芸愛好会の力作センター 号は堂々と肩を並べていました。たくさん の人に関わってもらったセンター号は夜の





今回もやります! フォトコンテスト

毎年たくさんの方に応募していただき、賑 わいをみせているフォトコンテスト。来春の センターまつりでも行いますので、力作を撮 り溜めておいてくださいね(^o^)/

テーマは「元気」。見た人が元気になれる、 そんな写真をお待ちしています。





マットワーク団体からの

海にしずしずと出航していきました。

お知らせコーナ

掲載希望の方はセンター受付まで 次回30号は12月末発行予定です



広島友の会 家事家計講習会

- ●11月6日(木)10時~12時 あいプラザ
- ●11月13日(木)10時~12時 五日市公民館
- ●11月15(土)13時半~15時半 廿日市市市民活動センター

※いずれも資料代350円・託児200円 問合先: 082-273-1545(森)

全国車いすけん玉倶楽部【夢】 【紙】KENDAMA JPN CUP2014

12月6日(土) 9時15分~12時半 あいプラザ

〈詳しくはHPで!〉

問合先:NPO法人広島頸髄損傷 LifeNet(徳政) 090-7898-8698

障がい児者を 兄弟姉妹にもつ人の支援の会 SIBLNGS講演会

11月2日(日)

あいプラザ(時間未定) 師:松本 理紗 氏

(京都きょうだい会) 内 容:幼児期から思春期の 頃の[きょうだい]の 心理について

お問い合わせ先 廿日市市市民活動センター 廿日市市住吉 2-2-16 20829-32-3741 fax0829-32-3742 HPアドレス http://www.hatnet.jp/

ネットワーク現在の状況 (平成26年9月末現在) 登録団体 178 団体

廿日市市市民活動センタ 平成26年**秋**号 ·.Vol. 29. · T(5de7751



「センターまつり2015」

「センターまつり2015」に向けて、第1回実行 委員会を8月5日に、第2回を9月2日に行いまし た。今回は10回目の記念すべきセンターまつりとな りますので、より充実した内容を企画できるよう、早 めに実行委員会をスタートさせました。

各団体の活動発表や交流が深まるよう、一緒にまつ

りを盛り上げましょう!まつり 当日の運営をお手伝いいただけ る団体も大募集です!

募集要項は11月上旬にお知 らせします。



体育館でカーリング!?

当センターでは、年に2回 消防避難訓練を行っています。 1回目は8月27日に行いま した。2回目は12月12日 (金)に行います。当日は訓練 終了後、年に1度の大掃除を



行います。昨年はたくさんの方に参加いただき、掃除 後は団体間での交流や情報交換で盛り上がっていまし

詳細は後日お知らせします。多くの方々の参加をお 待ちしています。

前進駐車のお願い

平成26年7月22日より、民家側への駐車は前進駐車となりました。 (右記参照)

建物側はこれまで通り、バックで駐車をしていただいても結構です。

なお、駐車スペース(駐車枠)以外に駐車をされた場合は、1階受付に置いてあ る管理簿への記入をお願いします。

また、夜間の利用時間は午後9時30分までとなっていますが、活動が済み次第、 静かに速やかに退出してください。近隣への配慮、お願いします。

倉庫 センター建物

◆日時:12月6日(土)

9:00~13:00

◆場所:廿日市小学校体育館

◆講師: 廿日市市スポーツ推進委員

◆申し込み:3名1組、又は1名で申し込み

◆参加費:700円(弁当、飲物代他)

※大会終了後、市民活動センターで表彰式、交流会を 行います。詳細は別紙をご覧ください。

提案型連携事業のお知らせ

●秋のレク講習

日時: 10月5日(日)・10月19日(日)

両日とも 13:30~ 場所:市民活動センター 第1研修室

主催: はつかいちレクリェーション

連携:健康体操広島

●クリスマス★イルミネーション

日時:11月30日(日)

17:00~子どもたちによる飾りつけ 17:30~オープニングセレモニー

場所:廿日市市役所前

主催:はつかいち「青少年健全育成」新聞発行委員会

連携:青少年夢プラン実行委員会

はつかいちレクリェーション

ホームページ、フェイススックで情報発信中



市民活動センターのホームページとフェイスブックでは、 みなさんの活動やイベント情報を発信することができます。 ぜひ活用してください! 詳しくは1階協働推進課まで

http://www.hatnet.jp/ フェイスブック https://www.facebook.com/shiminkatsudo.hatsukaichi

年末年始休館日

12月29日(月)~ 1月3日(土)

ネットワーク団体紹介



*しりあっChaO*型



今回は、前号で少しお伝えした学生ボランティアの事をもう少し詳しくお伝えします。そして、お手伝い をしてほしい方たちのご意見もお聞きしました。ボランティアをしたい方、してほしい方双方の架け橋に なればいいなと思います。



大学生ボランティアについて

この事業は社会福祉協議会のボランティアセンターで、昨年度よ り取り組んでいます。登録大学は日赤看護大学、山陽女子短期大学、 広島工業大学の3校です。今年度は協働推進課も加わり、より強力 なネットワークとなりました。

ボランティア入門講座の様子

7月5日に行った「学生のためのボランティア入門講座」には登録大学から多く の学生が参加しました。

当日は学生からの提案で組み立てられたプログラムで進められました。

まず、ボランティアの現場から。「最初はめんどくさい、お金にならない…等のイ メージだったが、夏休みに子どもと交流する活動に参加し、学生ボランティアサー クルを立ち上げた。自分が無理だと思う活動や人から言われての活動には相手に失 礼だと思うので参加しない方がよい」「参加して視野が広くなった、行動力が身につ いた、社会人との交流ができ、就職活動につながった」など、すでにボランティア 活動をしている先輩から話をききました。次に、受け入れ側の高齢者サロンを主催 している方からの話を聞きました。「相手をわかろうとする気持ちが大切、できるか なという心配はいらない、学生は若く偏見を持っていないのが強み、素直な心で参 加してほしい」という言葉に、真剣に耳を傾けていました。

た。







続いてボランティア体験。グループに分かれ、高齢者、障がい児、乳幼児、視覚・ 聴覚・身体の障がいに関する分野の活動を体験しました。以下、感想を抜粋しまし

◆他の学校の方と交流できて有意義な時間が 過ごせた

- ◆ボランティアへの見方が変わり親近感がもてた
- ◆積極的に参加しようと思った
- ◆もっと長い時間関わりたかった
- ◆身体の不自由な人の気持ちが理解できた
- ◆言葉の大切さがわかった
- ◆障がいのある人の見ている景色が体験できた



学に

声し

たくさんの学生がボランティア活動の最初の 一歩を踏み出すきっかけになりました。今後 の活躍に期待しましょう。

ポランティアセンターから・・・

学生には様々な体験をしてほしいと思っ ています。社協は福祉、高齢者には詳しい ですが、他の活動の事がわからないので、 協働推進課とネットワークを組めたことは 大変心強く感じています。たくさんの活動 を経験し、幅広い年齢層の方と知り合い、 地域を知るきっかけになる事を願っていま す。



ボランティアに協力してもらう立場からの意見を聞いてみました

運営協議会のみなさんの声

●どんなことを手伝ってもらいましたか?

- ・イベントの受付 ・会場設営 ・小学生の見守り ・行事の手伝い全般
- ポスター、チラシ作り焼きそば作り、

●どこに依頼をしましたか?

・広島市内の大学 ・看護大 ・廿日市高校 ・修道大学 ・各中学校· 高校 ・ボランティア協会

●来てもらった感想は?

- 手伝ってもらって助かっただけでなく、交流ができてよかった。
- ボランティアなしでは行事は行えないのでとても助かった。
- 積極的に参加、協力いただき、とても助かった

●どんな活動にボランティアは必要ですか?

- 大きなイベントの会場設営やスタッフ子どもたちとの交流、お世話
- ・会報誌の寄稿、発送作業やブログの更新などの広報活動 ・障がい者の介助

●ボランティアを依頼するうえで気になる点は?

- イベント時だけでなく通年のお手伝いをしてほしいが、うまく伝えられない。
- 活動中に事故がないか心配 障がいに対し理解がある方に来てほしい
- ・学生の場合、交通費や食費、保険の事が気になる

たくさんの団体が活動の際にボランティアに支えられているのがわかりました。また気になっている点 なども聞くことができたので、今後のボランティア活動に反映されるようにしていきたいですね。 貴重なご意見をありがとうございました。

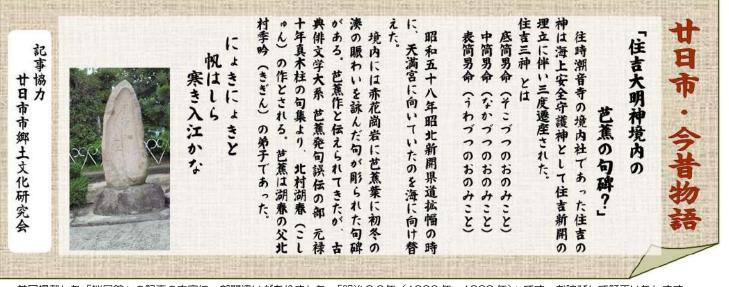
ボランティアの募集は・・・

これまでセンター内の掲示板やホームページなどでボランティア募集情報を発 信していました。今年度からは、社協ボランティアセンターと連携することで、学 生に直接メールで情報を届けることができるようになりました。

ボランティア募集の手続きは、ボランティア募集用紙に記入しセンター1階の協 働推進課に提出するだけ。 ボランティアに関するご相談、 お問い合わせは協働推進 課スタッフにお気軽にどうぞ!

	11.	, ,	ティ	19	F	+	_	
UI # 6	панк	TEX	cenc					
1505/芥層								
展集 蒙 词	D8	29	平成		Я	Б	曜日	
			平成		Я	n	(40)	-
	UIS	PY						
	IIFf	*						
	口事業人数							
	Diffee 50-00							
	口并当地位			参生・なし				
	口其美	(P40)	平板	*	Я	В	曜日	9
連絡先	印稿	#						
	DT E	L	- 10		90			
	DF #	\times	- 60)			
	∐q-+:	1.1						
伤 考								
208727	7888	n co	LOURS		OR BOAR	T-do-		10

古くから栄えている我が町「廿日市」。その歴史を詳しく研究している廿日市市郷土文化研究会に、 意外と知られていない歴史の一端をシリーズで紹介していただきます。



前回掲載した「桜尾館」の記事の内容に一部間違いがありました。「明治36年(1906年-1903年)」です。お詫びして訂正いたします。